



30日臨技発第543号
平成30年12月26日

日本臨床衛生検査技師会
支部長 各位
都道府県臨床（衛生）検査技師会
会長 各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
代表理事 会長 宮島 春哉



平成30年度他団体との連携研修会 について（ご依頼）

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当会の事業にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて、下記にあります標記研修会の開催に伴い、別添の要項をご案内申し上げます。

貴技師会会員の皆様に御周知くださいますようお願いいたします。

謹白

記

①臨床検査技師のための臨床研究とCRCに関する研修会

日 程：平成30年2月10日（日）

場 所：日臨技会館 3階第1会議室

テーマ：臨床検査技師のための臨床研究・治験についての基礎知識

～研究倫理と臨床検査技師への期待～

②糖尿病療養指導における臨床検査技師の活躍のために

日 程：平成30年3月3日（日）

場 所：日臨技会館 3階第1会議室

テーマ：糖尿病療養指導における臨床検査技師の活躍のために

連絡先 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

TEL 03-5767-5435

Mail gyomuka@jamt.or.jp

担当理事 深澤 恵治 / 事務局 内海 万紀幸

平成 30 年度

臨床検査技師のための臨床研究と CRC に関する研修会

生涯教育研修制度 : 専門教科 20 点
日本臨床薬理学会認定 CRC 制度 : 認定単位 5 単位

テーマ	臨床検査技師のための臨床研究・治験についての基礎知識 ～研究倫理と臨床検査技師への期待～
目的	臨床研究・治験における臨床検査の実施は、被験者の安全性の確認のために必要であり、各施設の臨床検査技師は、院内検査をはじめ治験専用の検査においても精度の高い検査結果を提供するために努力している。また、臨床研究・治験の現場では、多くの臨床検査技師が CRC として活躍し、倫理性、科学性、信頼性を担保するために実施計画書および省令 GCP を遵守した検査を含めたスケジュール管理や被験者対応などを行っている。本研修会は臨床検査技師が CRC を含めた臨床研究に携わる人材となり、そのすそ野を広げることを主な目的として開催する。
会期	平成 31 年 2 月 10 日 (日) 9 時 30 分 ～ 16 時 00 分
会場	一般社団法人日本臨床検査技師会館 3 階第一会議室 〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号
内容	9:00～9:30 受付 9:30～9:40 開講式・オリエンテーション 9:40～10:20 講義 1: 臨床研究の倫理と規則 ～臨床研究の規制全般～ 公益財団法人神戸医療産業都市機構 医療イノベーション推進センター 河野 健一 10:20～11:00 講義 2: 臨床研究を実施する体制 ～企業治験と医師主導治験～ 京都大学医学部附属病院 臨床研究総合センター 笠井 宏委 11:00～11:40 講義 3: 臨床研究コーディネーターの役割 ～活動の実例～ 岡山大学病院 新医療研究開発センター 治験推進部 東影 明人 11:40～12:40 昼食 12:40～13:20 講義 4: 臨床研究コーディネーターのキャリアアップ 株式会社医療システム研究所 中島 文晴 13:20～15:50 演習: 信頼性確保のために臨床検査技師に期待されること ～モニタリング、監査及び適合性調査の実際～ 15:50～16:00 閉講式
募集人員	60 名 (定員になり次第締め切りさせていただきます)
参加資格	臨床検査技師資格を持つ当会会員と非会員
受講料	会員 3,000 円、非会員 6,000 円
申込締切	平成 31 年 1 月 18 日 (金) ※定員になり次第、申し込みは締め切ります。
申込要領	* 会員の方は、WEB からの事前受付をしてください。 会員専用ページ ⇒ 行事日程 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技又は支部講習会を選択 ⇒ 事前登録 * 非会員の方は、次頁の申込書をメールで送付してください。
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-3768-4722
宿泊	各自で手配してください。
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
後援	厚生労働省、日本臨床薬理学会
備考	本研修会は、JAMT 教本シリーズ「臨床検査技師のための臨床研究・治験ハンドブック」を教材として行う。

平成 30 年度 職能拡大推進事業

糖尿病療養指導における臨床検査技師の活躍のために

生涯教育研修制度 : 専門教科 20 点

テーマ	糖尿病療養指導における臨床検査技師の活躍のために
目的	日本糖尿病療養指導士(CDEJ)とは、糖尿病治療にもっとも大切な自己管理(療養)を患者に指導する医療スタッフである。この資格は、一定の経験を有し試験に合格した看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士に与えられ、CDEJに認定されることは糖尿病の臨床における生活指導のエキスパートであることを意味する。この活動の中で臨床検査技師がどのような役割を担い、求められているかを中心に、これからこの資格を目指している技師への基礎教育として開催する。
会期	平成 31 年 3 月 3 日 (日) 9 時 30 分 ~ 16 時 15 分
会場	一般社団法人日本臨床検査技師会館 3 階第一会議室 〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号
内容	<p>3 月 3 日 (日)</p> <p>受付 9 時 00 分 開会 9 時 30 分</p> <p>9 時 30 分~9 時 40 分 挨拶</p> <p>9 時 40 分~10 時 40 分</p> <p>招聘講演 臨床検査技師に日本糖尿病療養指導士として望むこと 講師 寺内 康夫 (日本糖尿病療養指導士認定機構理事長)</p> <p>休憩 (10 分)</p> <p>10 時 50 分~11 時 50 分 講演① 臨床検査技師だからこそできる療養支援の魅力 講師 中川 裕美 (倉敷リバーサイド病院)</p> <p>休憩 (昼食: 11 時 50 分~12 時 50 分)</p> <p>12 時 50 分~13 時 40 分 講演② 糖尿病教室での臨床検査技師の役割と成果 講師 夏目 久美子 (岡崎市民病院)</p> <p>13 時 40 分~15 時 50 分 「アクティブ・ラーニング」 糖尿病療養指導での多職種連携チームと臨床検査技師の役割を考える 「ファシリテーター」</p> <p style="margin-left: 40px;">小関 紀之 (獨協医科大学越谷病院) 近藤 裕子 (東京都済生会中央病院) 武田 裕子 (東京都済生会中央病院) 中川 裕美 (倉敷リバーサイド病院) 夏目 久美子 (岡崎市民病院) 油野 友二 (北陸大学医療保健学部)</p> <p>16 時 00 分~16 時 15 分 終了式</p>
募集人員	60 名 (定員になり次第締め切りさせていただきます)
参加資格	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
受講料	3,000 円
申込締切	平成 31 年 2 月 18 日 (月) ※定員になり次第、申し込みは締め切ります。
申込要領	* WEB からの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技又は支部講習会を選択 ⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-3768-4722
宿泊	各自で手配してください。
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会